

Hayabusa フルエキゾースト HEPTA FORCE チタンサイクロン

取扱説明書

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業は適切な資格、知識を有する人が行って下さい。
- 車両を取り扱う際は、適切な服装にて行って下さい。
- 作業中はグローブ等を着用し、製品のエッジ部に注意して行って下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

▲危険 怠ると怪我につながる注意事項を示してあります。

▲注意 怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。

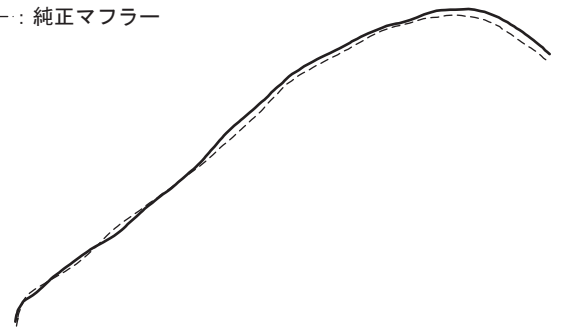
参考 スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

1. 適応車種及び諸元表

車名	SUZUKI Hayabusa		
車両型式	8BL-EJ11A		
エンジン型式	DXA1		
認証番号	JMCA2025001266		
サイクロン型式	S592THFC1		
素材	SUS304 / Ti / カーボン		
品番	ステンレス	メタルマジックサイレンサー	: 110-592-A02G0
	エンド	チタンブルーサイレンサー	: 110-592-A06G0
	カーボン	メタルマジックサイレンサー	: 110-592-A02G0
	エンド	チタンブルーサイレンサー	: 110-592-A06G0
重量	純正マフラー		: 20.5 kg
	ステンレス	メタルマジックサイレンサー	: 8.8 kg
	エンド	チタンブルーサイレンサー	: 8.2 kg
	カーボン	メタルマジックサイレンサー	: 8.8 kg
	エンド	チタンブルーサイレンサー	: 8.2 kg

ps 性能曲線

——: ヨシムラ
-----: 純正マフラー

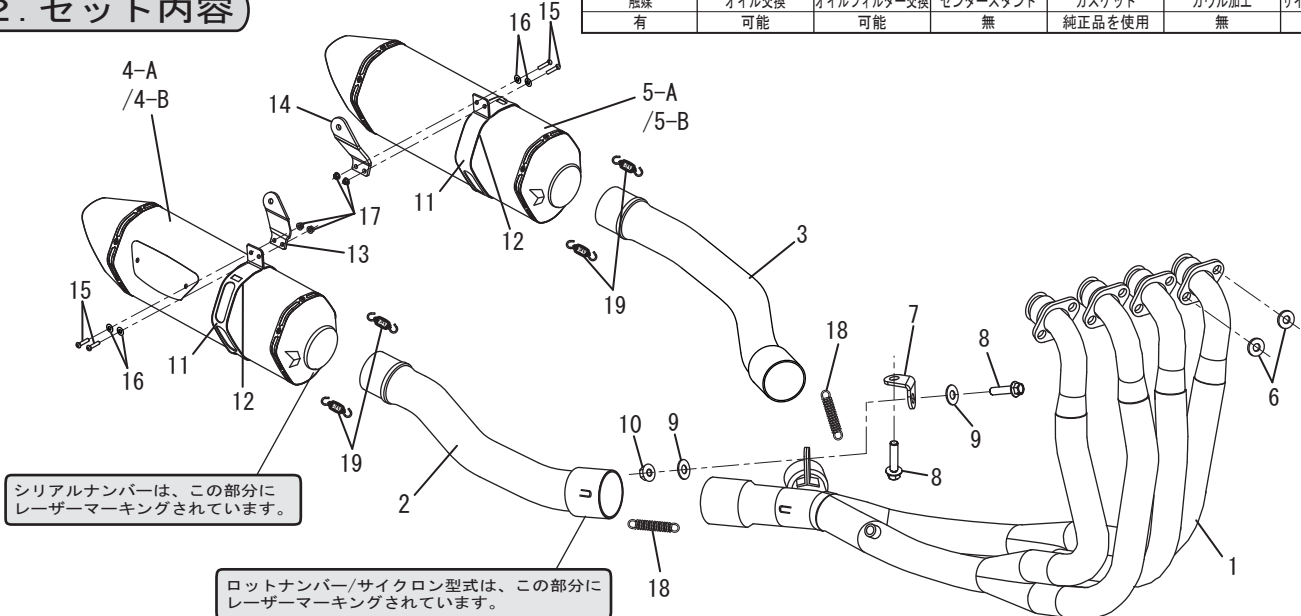


Hayabusa

rpm

2. セット内容

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カウル加工	サイレンサーリメイク
有	可能	可能	無	純正品を使用	無	可能



NO.	品名	数	品番	NO.	品名	数	品番
1	ヘッダー ASSY	1	143-592-A100	9	平ワッシャM8×20	2	812-108-2000
2	テールパイプR	1	115-592-A000	10	フランジナットM8	1	823-008-1250
3	テールパイプL	1	115-592-A00A	11	サイレンサーバンド	2	162-50R-J530
4-A	サイレンサーR (ステンレスエンド / メタルマジックカバー)	1	139-592-A02G0	12	サイレンサーバンド用スペーサーラバー	2	896-016-0835
	サイレンサーR (ステンレスエンド / チタンブルーカバー)		139-592-A06G0	13	サイレンサーステーR	1	161-592-0240
	サイレンサーR (カーボンエンド / メタルマジックカバー)		139-592-A02GA	14	サイレンサーステーL	1	161-592-1200
4-B	サイレンサーR (カーボンエンド / チタンブルーカバー)	1	139-592-A06GA	15	ボタンプルットM6×15	4	803-206-4015
	サイレンサーL (ステンレスエンド / メタルマジックカバー)		139-592-A02G0	16	SUSワッシャM6×13	4	812-206-1310
	サイレンサーL (ステンレスエンド / チタンブルーカバー)		139-592-A06G0	17	フランジナットM6	4	823-006-1000
5-A	サイレンサーL (カーボンエンド / メタルマジックカバー)	1	139-592-A02GA	18	マフラスプリング (ショート)	2	118-000-3000
	サイレンサーL (カーボンエンド / チタンブルーカバー)		139-592-A06GA	19	マフラスプリング (フローティング)	4	118-001-0000
6	キャップボルト用サラバネM8	8	811-108-0000	※	スプリング取付工具	1	100-000-0000
7	マフラステー	1	161-592-0020	※	自動車排出ガス試験結果証明書	1	2280206
8	フランジボルトM8×20	2	805-308-5020				

3. 取付方法

⚠注意 ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. セット内容を確認して下さい。
2. メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、純正マフラーを○2センサーごと取り外して下さい。
(FIG. 1 参照)

⚠注意 純正マフラーに取り付けられている○2センサーは衝撃を与えると故障します。取り外しの際は十分に注意し、外したセンサーはウェス等で保護して下さい。



FIG. 1

3. フレームの下側に取り付けられている純正エキゾーストサポートブラケットを取り外し、純正マフラスターがついていた場所に⑦マフラスターを⑧フランジボルトM8×20を使用して仮締めして下さい。(FIG. 2, 3 参照)

⚠注意 ⑦マフラスター取り付けの際は、スターの向きに注意して下さい。目印として、マフラーを取り付けるボルト側にはポンチマークが付いています。(FIG. 2 参照)

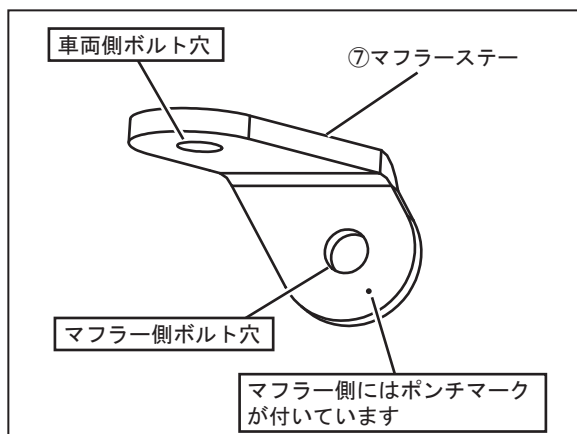


FIG. 2

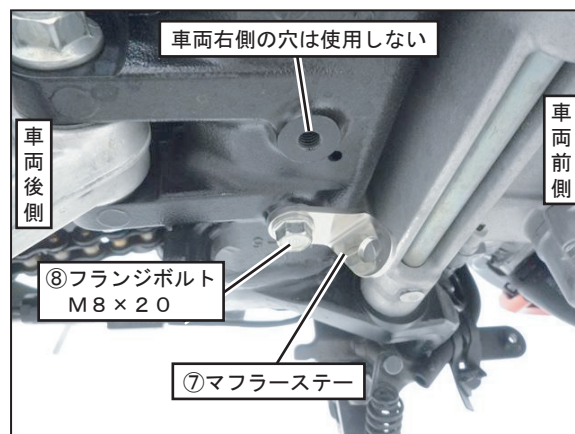


FIG. 3

4. エンジンの排気ポート部に取り付けられている純正ガスケットを新品に交換して下さい。
次に、①ヘッダーASSYをエンジンの排気ポート部に取り付け、⑥キャップボルト用サラバネM8と純正ボルトを使用して仮締めして下さい。(FIG. 4, 5 参照)

⚠注意 必ずメーカー純正のガスケットを使用して下さい。

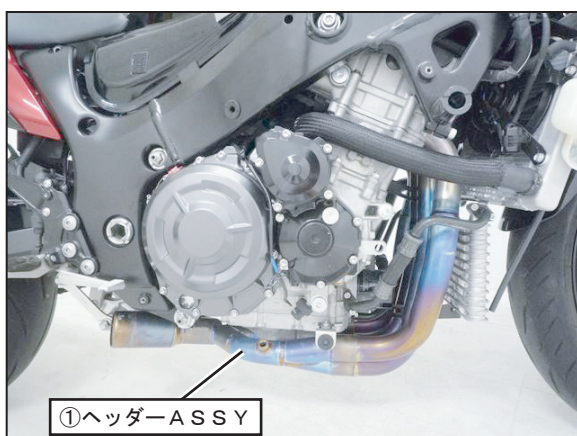


FIG. 4

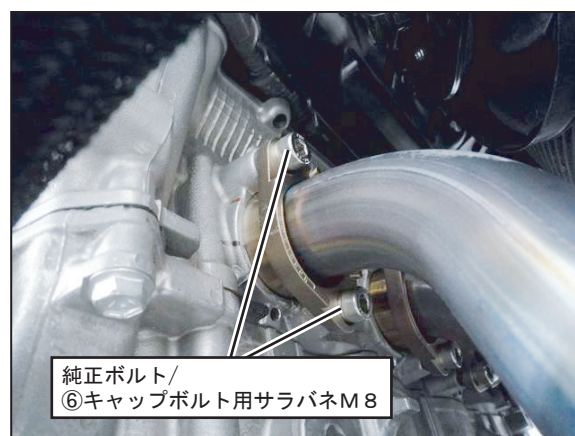


FIG. 5

5. ①ヘッダーASSYの分岐部のステーを、手順3で取り付けした⑦マフラステーに合わせ、⑧フランジボルトM8×20、⑨平ワッシャM8×20、⑩フランジナットM8を使用して取り付け、仮締めして下さい。（FIG. 6. 7参照）

⚠注意 ヘッダーASSYの分岐部には触媒が内蔵されているので、誤って損傷しないよう注意して下さい。

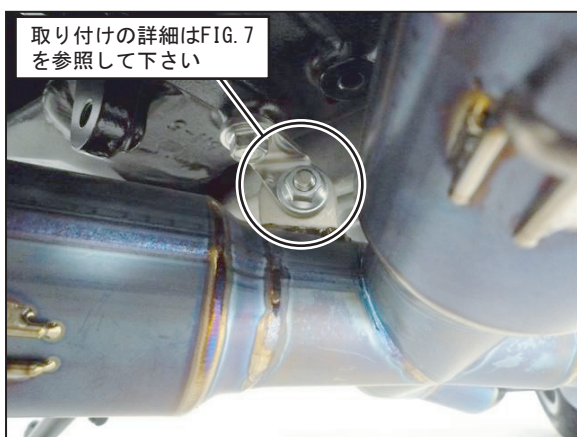


FIG. 6

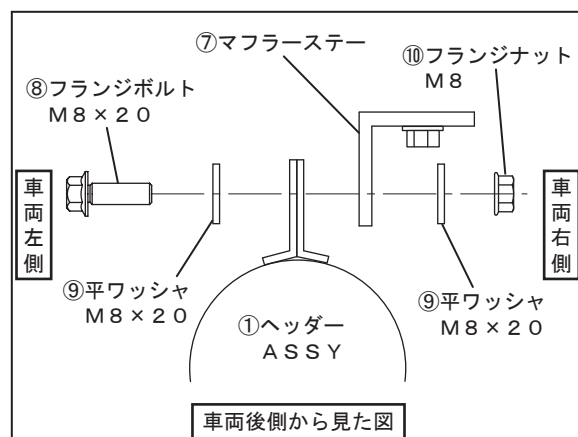


FIG. 7

6. 手順2で外した純正マフラーからO2センサーを外し、①ヘッダーASSY左右のセンサーボスにそれぞれ取り付け規定トルクで締め付けて下さい。（FIG. 8. 9参照）

⚠注意 規定トルク O2センサー : 25Nm
※O2センサーは衝撃を与えると故障します。取り扱いの際は十分に注意して下さい。

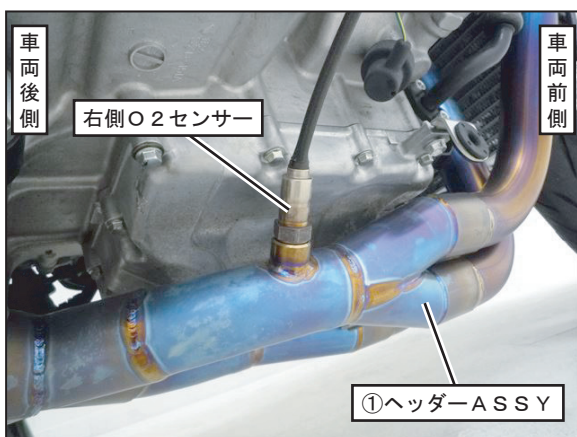


FIG. 8

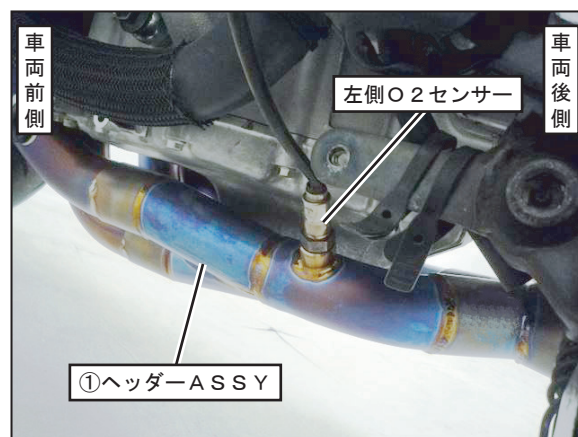


FIG. 9

7. ①ヘッダーASSYに②テールパイプR、③テールパイプLをそれぞれ取り付け、⑮マフラスプリングショートをスプリング取付工具を使用して取り付けして下さい。（FIG. 10. 11参照）

⚠危険 スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れないように十分注意して下さい。（怪我をする恐れがあります）

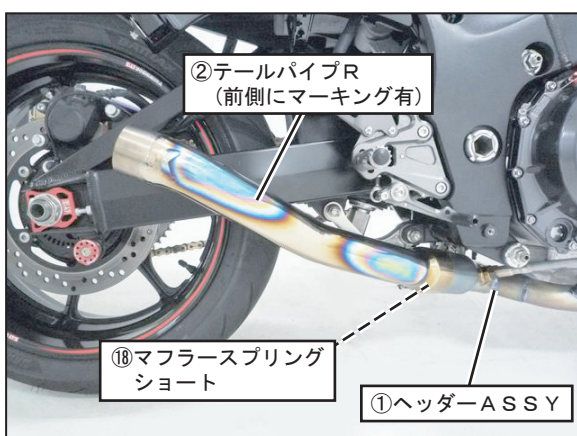


FIG. 10

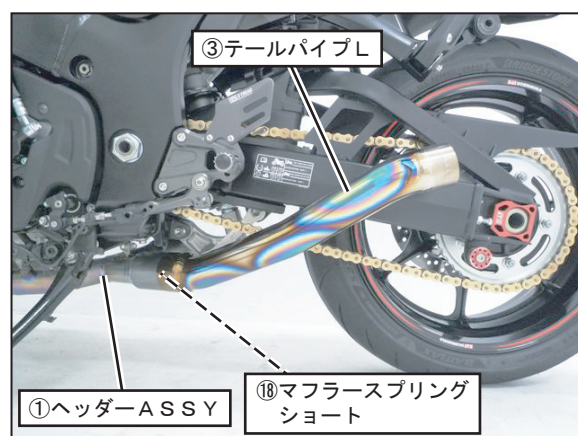
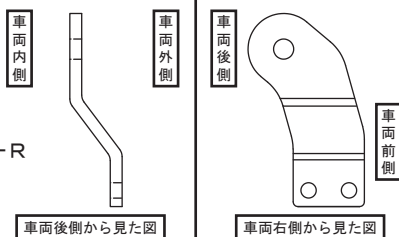


FIG. 11

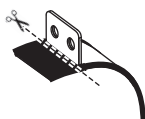
8. ⑪サイレンサーバンドに⑫サイレンサーバンド用スペーサーラバーを取り付けてから④サイレンサーRに通し、⑮ボタンスボルトM6×15、⑯SUSワッシャM6、⑰フランジナットM6を使用して、サイレンサーカバー前端から81mmの位置で⑬サイレンサーステーRを仮締めして下さい。(FIG. 12, 13参照)

参考 ※サイレンサーステーの左右を間違えないように注意して下さい。

⑬サイレンサーステーR



参考 ※サイレンサーバンドにバンド用スペーサーラバーを取り付ける際は、バンド両側の合せ目までラバーが届く向きに取り付けて下さい。取り付け後、バンドの合せ目部分からはみ出したラバーは、はさみ等で切り取って下さい。



※車両に取り付ける際にサイレンサーバンドの位置を調整するので、この時点ではバンドを本締めしないで下さい。

注意 ※サイレンサーを取り付ける際、バンドに表示してあるヨシムラのロゴが車体外側になるように取り付けして下さい。
※サイレンサーに対してバンドを斜めに取り付けると、バンドが破損する恐れがあります。
※バンドを仮締めする前に、サイレンサーとバンドの間に隙間が無い事を確認して下さい。隙間がある状態でバンドを締めると、サイレンサーのカバーが変形する恐れがあります。

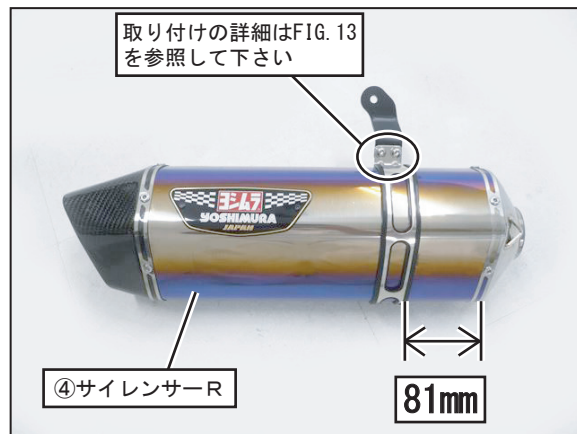


FIG. 12

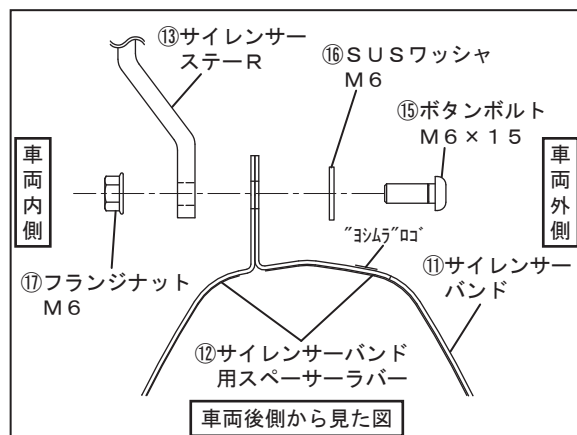
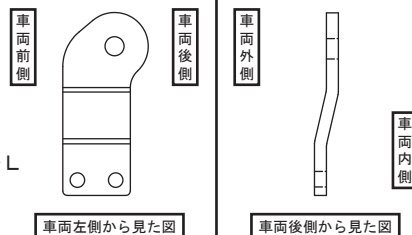


FIG. 13

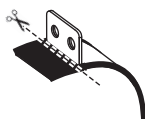
9. ⑪サイレンサーバンドに⑫サイレンサーバンド用スペーサーラバーを取り付けてから⑤サイレンサーLに通し、⑮ボタンスボルトM6×15、⑯SUSワッシャM6、⑰フランジナットM6を使用して、サイレンサーカバー前端から94mmの位置で⑭サイレンサーステーLを仮締めして下さい。(FIG. 14, 15参照)

参考 ※サイレンサーステーの左右を間違えないように注意して下さい。

⑭サイレンサーステーL



参考 ※サイレンサーバンドにバンド用スペーサーラバーを取り付ける際は、バンド両側の合せ目までラバーが届く向きに取り付けて下さい。取り付け後、バンドの合せ目部分からはみ出したラバーは、はさみ等で切り取って下さい。



※車両に取り付ける際にサイレンサーバンドの位置を調整するので、この時点ではバンドを本締めしないで下さい。

注意 ※サイレンサーを取り付ける際、バンドに表示してあるヨシムラのロゴが車体外側になるように取り付けして下さい。
※サイレンサーに対してバンドを斜めに取り付けると、バンドが破損する恐れがあります。
※バンドを仮締めする前に、サイレンサーとバンドの間に隙間が無い事を確認して下さい。隙間がある状態でバンドを締めると、サイレンサーのカバーが変形する恐れがあります。

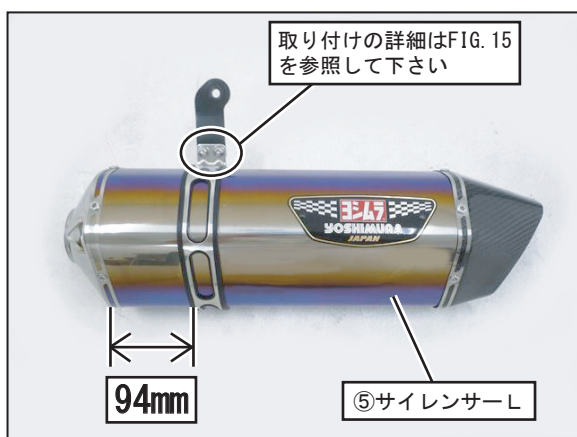


FIG. 14

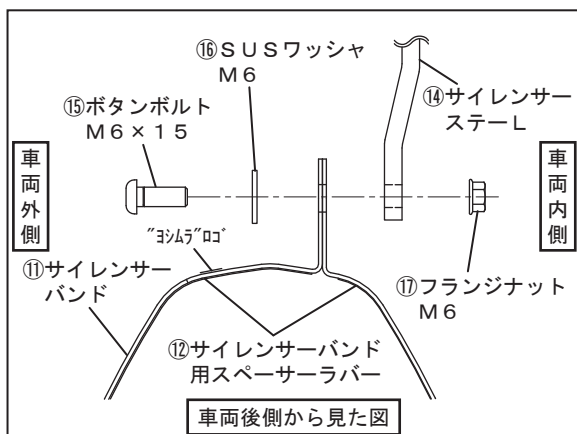


FIG. 15

10. ⑬サイレンサーステーRを車両右側のタンデムステップブラケットのサイレンサー取り付け位置に合わせ、純正ボルト、純正ワッシャ、純正ナットを使用して仮締めして下さい。
(FIG. 16, 17参照)



FIG. 16

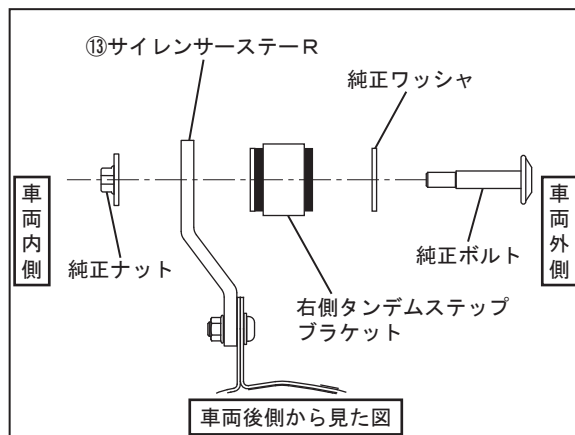


FIG. 17

11. 車両左側のタンデムステップブラケットに取り付けられている純正ツバ付きカラーを外し、反対側に取り付けて下さい。
次に⑭サイレンサーステーLを車両左側のタンデムステップブラケットのサイレンサー取り付け位置に合わせ、純正ボルト、純正ワッシャ、純正ナットを使用して仮締めして下さい。
(FIG. 18, 19参照)

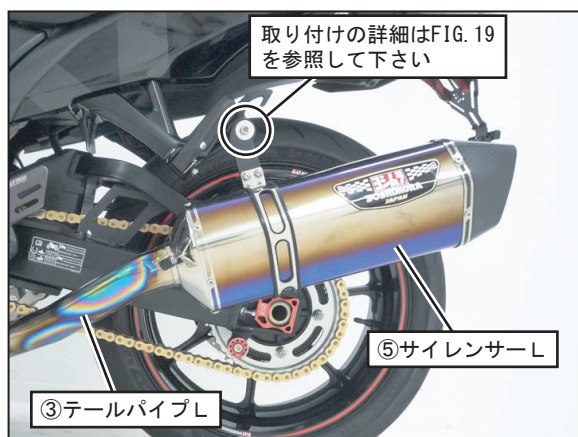


FIG. 18

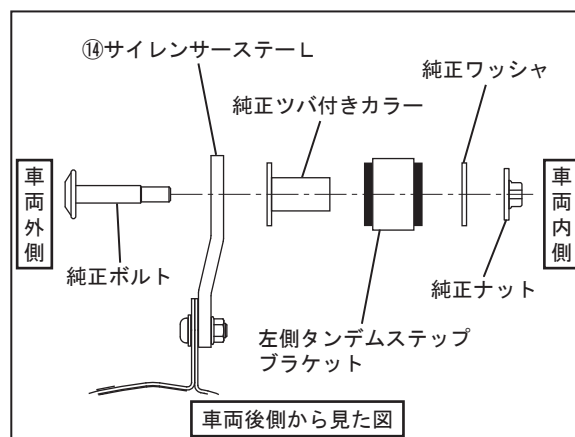


FIG. 19

12. マフラーと車両各部のクリアランスやサイレンサーの傾き、車両後方から見て左右のサイレンサーの位置を調整し、スプリング取付工具を使用して⑯マフラーズプリングを取り付けて下さい。
(FIG. 20, 21参照)

⚠危険 スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れないように十分注意して下さい。
(怪我をする恐れがあります)



FIG. 20

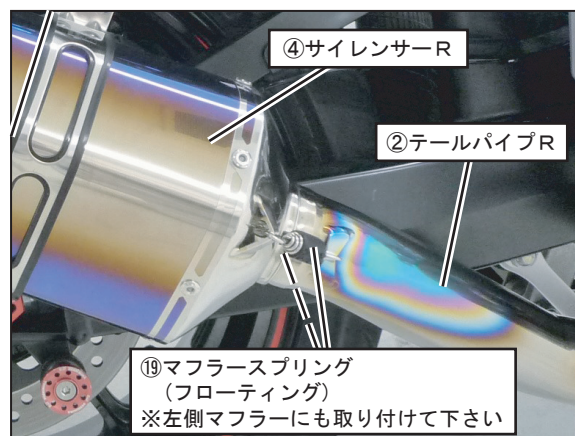


FIG. 21

13. ①ヘッダーASSYを留めるボルトをフランジ部→分岐部ステーの順に規定トルクで締め付けて下さい。
(FIG. 22参照)

⚠注意	規定トルク	フランジ部	: 15 Nm
		分岐部ステー	: 23 Nm

14. 左右のサイレンサーステーを規定トルクで締め付けて下さい。

⚠注意	規定トルク	サイレンサーステー(M6)	: 10 Nm
		サイレンサーステー(M8)	: 23 Nm

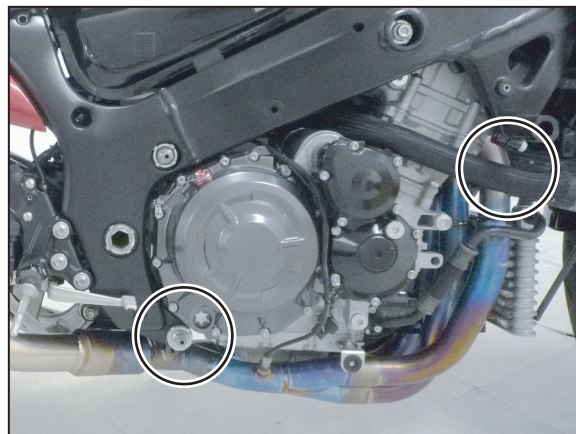


FIG. 22

15. マフラーと車両各部とのクリアランスがエンジンに対して5mm以上、その他部位(カウル、スイングアーム、ゴムホース等)に対して8mm以上確保できていることを確認して下さい。クリアランスが確保できない場合はマフラーのボルト・ナットを緩め、再度位置を調整して下さい。

⚠危険 位置調整を行ってもクリアランスが確保できない場合は取り付けを中止し、ヨシムラジャパンのお問い合わせ窓口までご連絡下さい。
十分なクリアランスを確保していないまま使用すると、車両やマフラーの破損等の重大なトラブルに繋がる恐れがありますので決して使用しないで下さい。
上記を無視して使用した場合に発生した不具合(事故、車両や製品の破損等)は保証の対象外となります。

16. メーカー発行のサービスマニュアルを参照してO2センサーのカプラーを車両に取り付けて下さい。

17. 中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

⚠注意 ※エンブレムの色落ちの原因になりますので、中性洗剤以外は使用しないで下さい。

18. エンジンを始動して排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。

19. メーカー発行のサービスマニュアルを参照して手順2で外したカウル等を元に戻して下さい。
その後、マフラーと車両各部が干渉していないことを確認して下さい。
干渉していた場合は再度カウルを外してからマフラーを留めているボルト・ナットを緩め、干渉しない位置に調整して締め直して下さい。



Hayabusa フルエキゾースト HEPTA FORCE チタンサイクロン



サイレンサーブラケット SET (PARTS NO. 194-592-0020)

製品情報ページ



純正タンデムブラケットとの同時装着は不可となりますので、乗車定員は一人となります。
構造等変更検査を受ける必要があります。

カーボンヒートガードSET (PARTS NO. 194-592-0040)

製品情報ページ

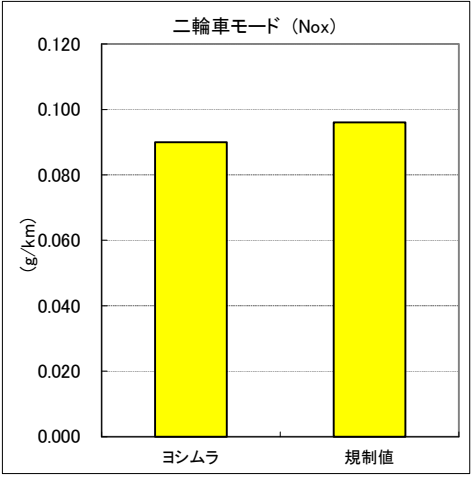
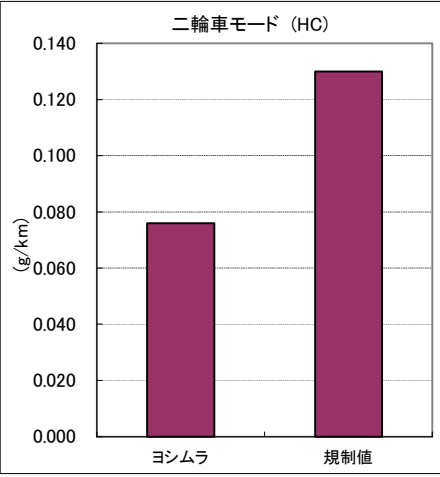
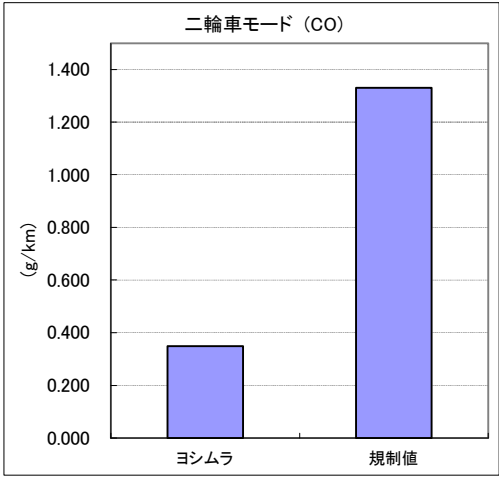


排気ガス、騒音データ表

○排ガス測定結果表

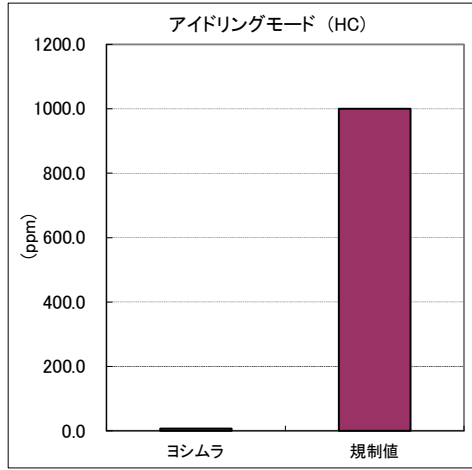
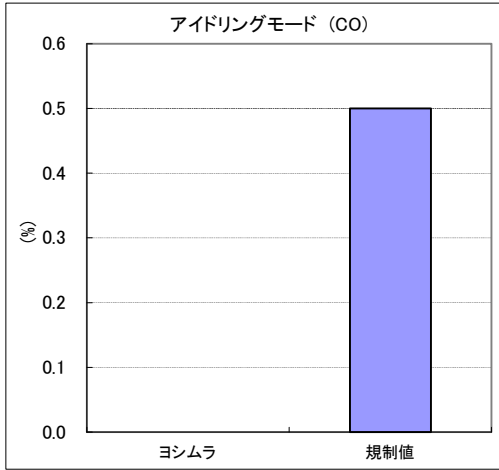
WMTcモード測定

	ヨシムラ	規制値
一酸化炭素CO(g/km)	0.349	1.33
炭化水素HC(g/km)	0.076	0.13
窒素酸化物Nox(g/km)	0.090	0.096
二酸化炭素CO2(g/km)	144.7	規制無



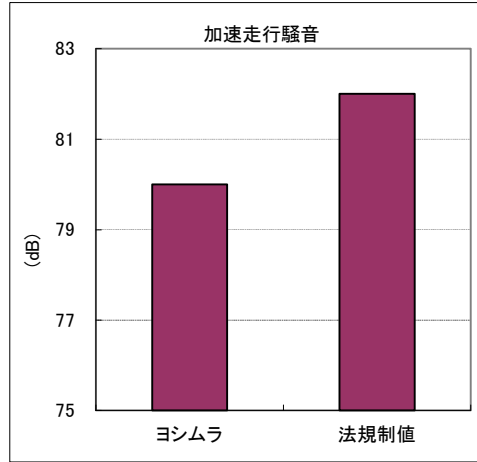
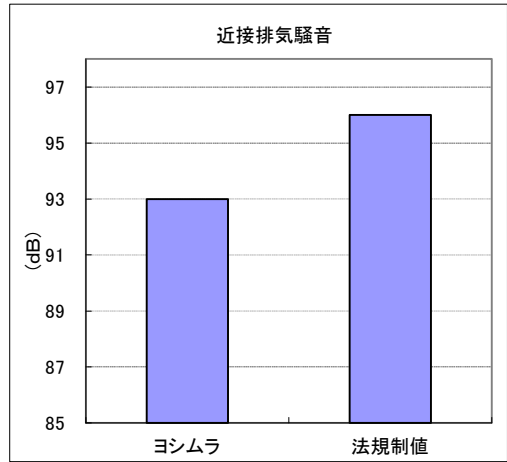
アイドリングモード測定

	ヨシムラ	規制値
一酸化炭素CO(%)	0.0	0.5
炭化水素HC(ppm)	7.0	1000



○騒音測定結果表

	ヨシムラ	法規制値
近接排気騒音(dB)	93	96
加速走行騒音(dB)	80	82



⚠重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのお問い合わせ窓口までご連絡下さい。

⚠危険

※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。
※エンジン停止時に空吹きをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠注意

※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。
※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。
※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

●High Flow Magicについて

※本製品は、マフラー内部にハニカム触媒を搭載したキャタライズドサイクロン“High Flow Magic”です。環境問題を考え、排出ガスを低減しつつ従来のDSCサイレンサーと同等の性能を発揮する環境型高性能マフラーです。

●ヨシムラサイクロンのメンテナンス

※走行中アフターファイアーが激しく鳴る場合は、エキゾーストパイプ・テールパイプ等の差し込み部に、市販のマフラー用液体ガスケット等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。
※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的にし締めを行い、マフラー各部の点検（変形、キズ、車体との干渉等）を行って下さい。
※エンブレム等の色落ちの原因になりますので、パーツクリーナー又は有機溶剤等の使用はご遠慮下さい。マフラーの脱脂等には、中性洗剤を使用して下さい。
※サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

●2年保証について

※レーシングサイクロンを除く全ての一般公道用サイクロンは保証対象です。オンライン保証登録をして頂き、購入日を証明するレシート等を保管して頂くことにより、購入日から2年間の保証対象となります。
※登録方法につきましては右記のQRコードから又は下記のアドレスよりオンライン保証登録のご案内ページを参照して下さい。
※使用過程で発生した商品の变色・錆・塗装剥がれにつきましては、保証対象外となりますので予めご了承下さい。特に素材に鉄やアルミを使用した部分は、使用期間や走行距離にかかわらず錆が発生する場合があります。同様に塗装商品も使用期間や走行距離にかかわらず塗装剥がれが発生する場合があります。長く商品をご使用いただく為にメンテナンスが必要となりますが、ヨシムラジャパンでのリメイク/再塗装サービスもご用意しております。詳しくはヨシムラジャパンホームページをご覧ください。
※製品については慎重に品質管理を行っておりますが、万一不良・不都合がありましたら保証規定に従い保証対応を致しますので、お買い上げ店又は(株)ヨシムラジャパンまでお知らせ下さい。

保証登録のご案内



アフターサービスのご案内



オンライン保証登録のご案内：<http://www.yoshimura-jp.com/products/online-warranty.php>

●「政府認証マフラー」について

※本製品は、騒音規制に適合するため「近接排気騒音」「加速走行騒音」を測定して法規制値をクリアし、公的認証機関の試験に合格した「政府認証マフラー」です。
※詳しくは、ヨシムラジャパン、販売店又はJMC A事務局までお問い合わせ下さい。

(株)ヨシムラジャパン 〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

マフラーリメイクのご案内

・マフラーリメイクのご案内 ▶



- ・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談
- ・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

お問い合わせのご案内

